

将来都市像

にぎわい・つながりのある豊かさ巡るまち

まちづくりの 基本理念

人が集い、働き、交流する活力あふれるまちづくり

多様な都市機能や産業の集積と地域間の連携強化を図ることにより、人が集い、働き、交流する活力あふれるまちづくりを推進します。

人と自然が共生し、誰もが安心・快適に住み続けられるまちづくり

水や緑の恵まれた自然環境を守り育て、人と自然が共生するまちづくりを進めるとともに、利便性の高い生活環境の確保により、誰もが安心・快適に住み続けられるまちづくりを推進します。

市民と行政の協働による個性と魅力を活かしたまちづくり

地域の特性を熟知している市民と行政の協働により、自然環境や伝統文化・歴史資源など、地域の個性と魅力を活かしたまちづくりを推進します。

まちづくりの基本目標

(1)集約型都市構造の形成による持続可能なまちづくり

- 都市拠点の形成と居住の誘導による集約型都市構造への転換
- 身近な拠点の形成による歩いて暮らせる生活圏の形成
- 誰もが移動しやすい交通ネットワークの構築

(2)本市の特徴を活かした活力あるまちづくり

- 本市の特徴を活かした産業の振興
- 多様な交流を促進する交通ネットワークの充実

(3)成熟社会に対応した都市機能の適正な配置・誘導と効率的なまちづくり

- 計画的な土地利用による都市機能の適正な配置・誘導
- 事業の選択と集中による効率的な都市基盤整備の推進

(4)地域資源の保全と活用による魅力あるまちづくり

- 豊かな自然環境と貴重な地域資源の保全
- 地域固有の歴史文化等の個性を活かした地域の魅力の向上

(5)誰もが安心・快適に暮らせるまちづくり

- 防災性の向上による災害に強いまちづくり
- 安心・快適に暮らせる生活環境の形成

(6)市民と行政の協働によるまちづくり

- 市民がまちづくりに参加できる体制の構築
- まちづくり活動を通じた地域コミュニティの強化

■ 将来都市構造

拠点

にぎわい交流拠点(都市拠点)

- 歴史や文化、自然など地域本来の魅力を有効活用し、集客性を高める仕掛けづくりを推進
- 商業・業務など多様な都市機能を集積

文化交流拠点

- 市役所(本庁)やわかさ・プラザ周辺に公的サービス、文化、医療・福祉などの機能を充実
- 市民の生活利便性を高める市街地環境を形成

地域拠点

- 武芸川・洞戸・板取・武儀・上之保の各地域事務所周辺に公的サービスや身近な生活サービス施設を充実
- 交流機能、アクセス機能の強化

コミュニティ交流拠点

- 関地域ふれあいセンター周辺に地域住民の交流の場として機能を充実

産業交流拠点(産業振興拠点)

- 東海環状自動車道周辺の優位な交通条件を活かし、産業振興の拠点を形成

環境軸

- 本市の豊かな自然環境の骨格となる長良川、津保川、武儀川、板取川
- 中心市街地を取り囲む関川、吉田川、ほたる川

広域連携軸

- 中部圏や北陸地方をはじめ、首都圏、近畿圏等との広域的な連絡機能を担う高規格幹線道路

都市連携軸

- 周辺都市間及び都市内の連絡機能を担う幹線道路
- 洞戸地域、板取地域、武儀地域、上之保地域と本市の市街地や周辺都市を結ぶ幹線道路

中心市街地ゾーン(都市機能誘導区域)

- 中心市街地から市役所(本庁)や(都)藤谷山王線までを含むエリア/「にぎわい交流拠点」や「文化交流拠点」を核とした集客性や利便性を高める

周辺市街地ゾーン

- 「中心市街地ゾーン」と隣接・連担する市街地と、その近隣に団地開発等で形成された住宅地/良好な居住環境の創出・保全に努め、積極的に居住を誘導

産業交流拠点ゾーン

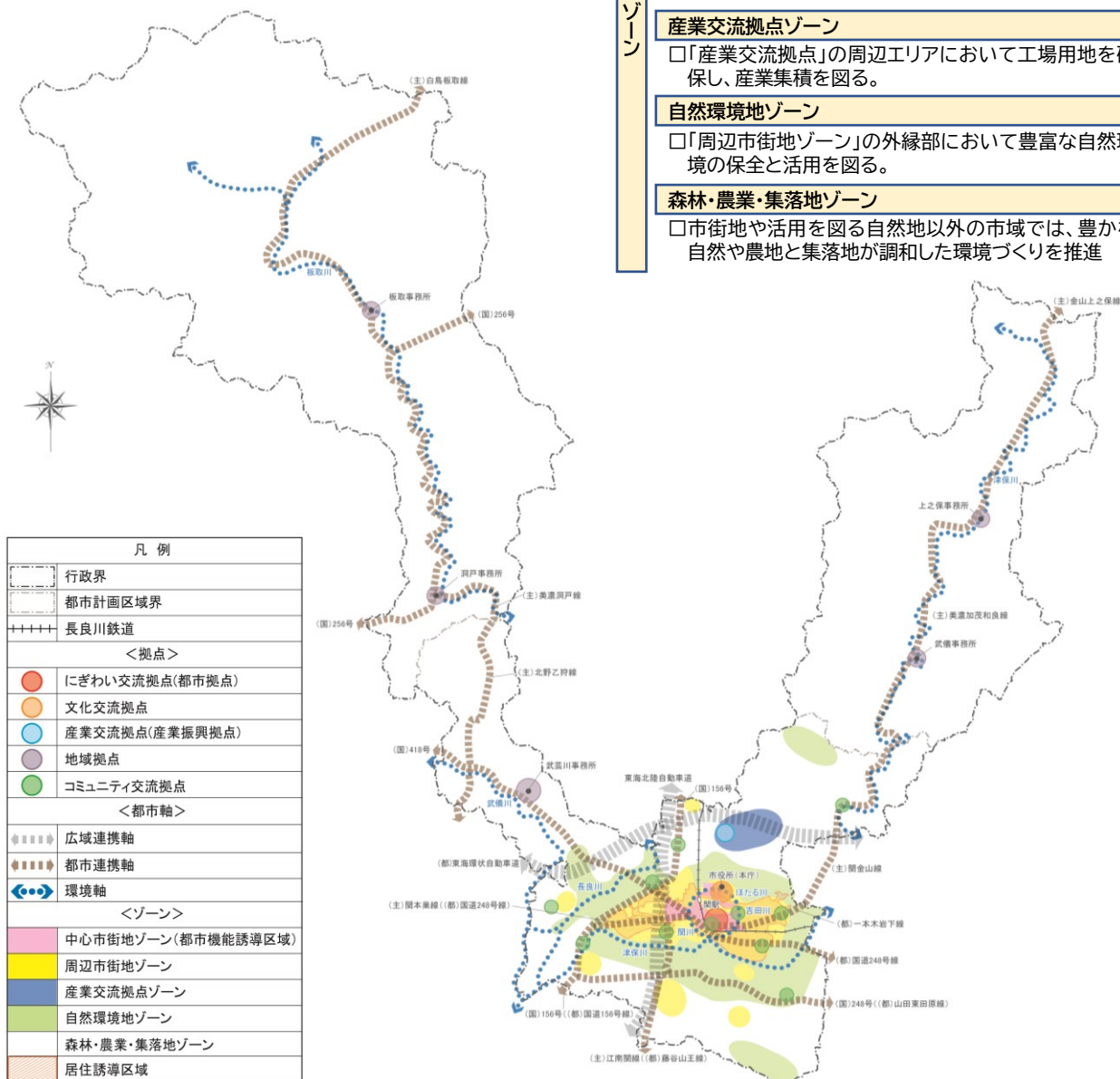
- 「産業交流拠点」の周辺エリアにおいて工場用地を確保し、産業集積を図る。

自然環境地ゾーン

- 「周辺市街地ゾーン」の外縁部において豊富な自然環境の保全と活用を図る。

森林・農業・集落地ゾーン

- 市街地や活用を図る自然地以外の市域では、豊かな自然や農地と集落地が調和した環境づくりを推進



「都市計画マスタープラン」とは

都市計画法18条の2に定められた「市町村の都市計画に関する基本的な方針」であり、関市では、「関市第5次総合計画」に掲げる目標の実現に向け、関連計画との整合を図りながら、都市の将来像や都市整備等の基本的な方針を明らかにし、都市計画の総合的な指針として策定します。

■ 全体構想

土地利用の方針

集約型の都市構造の実現に向け、既成市街地への土地利用誘導や市街地外縁部での無秩序な開発の抑制、柔軟な用途・機能転換など、適正な土地利用配置を図る。

交通施設の整備方針

コンパクトシティへの転換や、高齢者等の移動手段の確保など、自動車と公共交通の連携する総合交通政策を検討する。

また、都市計画道路は、将来の交通政策や総合的なまちづくりの観点から、住民参加を含めて整備の見直しを図る。

下水道及び河川の整備方針

安全で快適な市民の生活環境を確保する重要な施策として、美しい水環境の保全や生活安全性の向上の方針のもとで下水道及び河川の整備を推進する。

市街地整備の方針

集約型都市構造の構築に向け、官民が協働した市街地開発事業等により、都市活動拠点や身近な拠点の形成を図る。

また、土地区画整理事業や地区計画等により、安全でゆとりのある市街地環境の形成を図る。

自然的環境及び公園・緑地の整備または保全の方針

長良川をはじめとした豊富な自然環境は将来に引き継ぐべく、今後も維持・保全を図る。

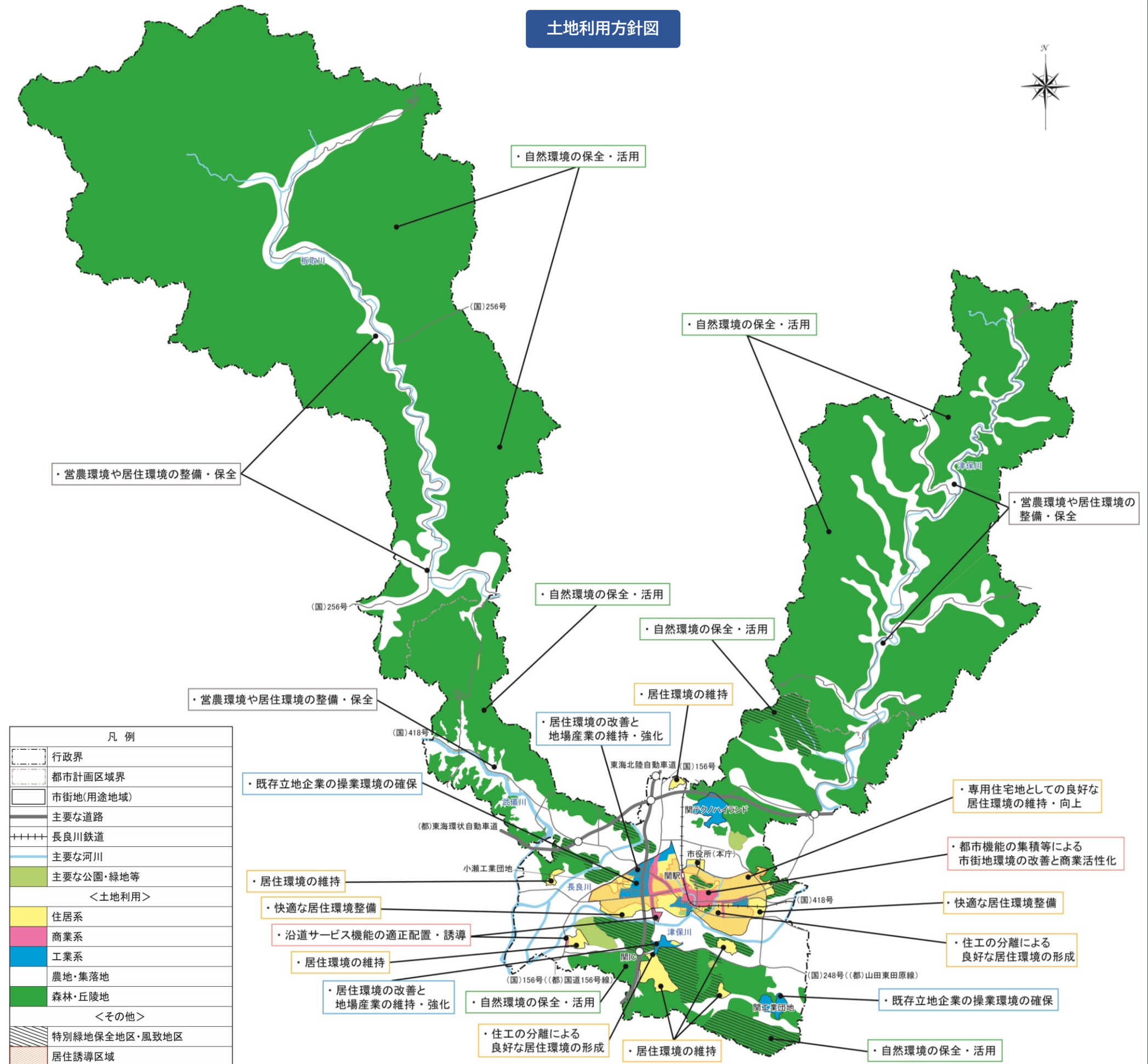
都市景観形成の方針

「人と地域を豊かにする」ため、関市景観計画に基づき、豊かな自然、伝統、歴史文化に育まれた関市らしい景観景観を守り、育て、公民協働による景観まちづくりに取り組む。

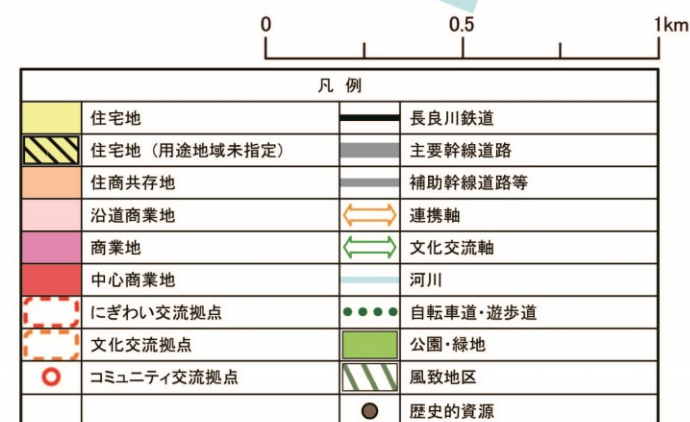
都市防災等の方針

近年頻発する集中豪雨や今後想定される南海トラフ地震等に対し、「関市地域防災計画」に基づき、ハード・ソフトの両面から防災対策を推進し、安全・安心な生活環境の形成を図る。

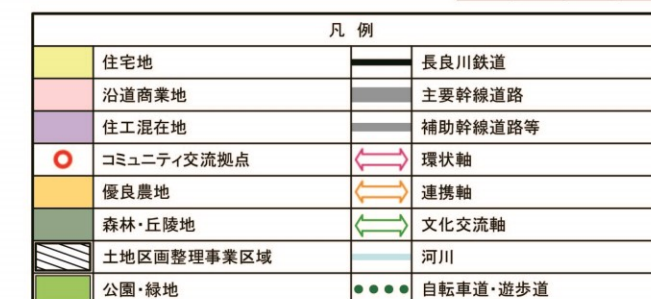
※詳細は「関市都市計画マスタープラン」をご覧ください。



中心市街地

[illegible]

東市街地

[illegible]

西市街地

[illegible]

凡 例		
	住宅地	 高規格幹線道路
	沿道商業地	 主要幹線道路
	住工混在	 補助幹線道路等
	住工共存地	 環状軸
	コミュニティ交流拠点	 連携軸
	優良農地	 河川
	土地区画整理事業区域	 自転車道・遊歩道
	独立峰	 公園・緑地

東部地域

・藤谷川及びその周辺の自然環境保全地域における貴重な生態系や自然環境の維持・保全

・良好な山並み景観の保全

・河川改修事業等の促進

・優良農地の保全

・地域住民の交流の場、
たまり場などの創出

0 0.5 1km

凡 例		
	コミュニティ交流拠点	 高規格幹線道路
	優良農地	 主要幹線道路
	森林・丘陵地	 補助幹線道路等
	自然環境保全地域	 連携軸
		 河川

南部地域

[illegible]

西部地域

[illegible]

凡 例		
	住宅地	 高規格幹線道路
	沿道商業地	 主要幹線道路
	コミュニティ交流拠点	 補助幹線道路等
	優良農地	 環状軸
	森林・丘陵地	 連携軸
	公園・緑地	 河川
	歴史的資源	 自転車道・遊歩道

北部地域

[illegible]

凡 例		
	住宅地	 長良川鉄道
	沿道商業地	 高規格幹線道路
	住工混在地	 主要幹線道路
	工業地	 補助幹線道路等
	コミュニティ交流拠点	 環状軸
	優良農地	 連携軸
	森林・丘陵地	 文化交流軸
	自転車道・遊歩道	 河川

北西部地

凡 例		
	地域拠点	 高規格幹線道路
	優良農地	 主要幹線道路
	森林・丘陵地	 連携軸
	工場立地地区	 河川
	公園・緑地	 本市を代表する自然環境
	歴史的資源	